

じょうぎ  
牀座の会



【奉仕・給仕の会、会員募集中】

奉仕とは、見返りを求めずに行う尊く浄き行ないです

活動内容

智弘院の内外のお掃除

各種行事・修行体験・イベントなどの御手伝い

日時

会員皆様のご都合の良い時間にご奉仕ください

入会

グループラインに登録いただき入退会は自由です

会員になりましたら智弘院からの連絡が届きます。

功德を積み、心も身体も生活もご利益をいただきますよう

日蓮宗智弘院

# 信心修行としての御給仕について

御本尊様・日蓮大聖人様・諸天善神様に御給仕し  
智弘院の行事・イベントなどの御手伝いをします

お給仕の手本は、法華經提婆達多品に、

「果を採り水を汲み、薪を拾い食を設け、乃至身を以って牀座と作せしに、  
身心倦きこと無かりき、時に奉事すること千載を経て、法の為の故に、  
精勤し給侍して乏しき所なからしめき」仏様への常随給仕が説かれます。

日蓮様は、仏に仕えてお給仕する意味を

木の実を取るとは、癡（おろか）煩惱をとること

水を汲むとは、貪（むさぼり）煩惱をとること

薪を拾うとは、瞋（いかり）煩惱をとること

食を用意するとは、慢（まんしん）煩惱をとること

これらの日常の作務を通してこそ、己の貪・瞋・癡・慢を退治することなのだ  
と教えています。

「法華經を我が得しことは薪こり菜つみ水汲み仕えてぞ得し」

お題目の心で、骨おしみをしない、毎日の努力の積み重ねが観心なのです。

向妙山智弘院

お知らせ

このグループラインは、返信不要です。

お寺の行事等の事前準備や、修行体験などの準備、お庭の作業等、お手伝い・お給仕できる方を常時募集しております。

お手伝いの件で住職からのお願いなどを、グループラインにて送信致しますのでお力添えいただける方は智弘院住職のラインに、直接お伝えください。宜しくお願い致します。

ルール

- ① 返信不要
- ② 適度な距離感を保ちお互いに気持ちよくお給仕する。
- ③ 何かあれば勝手に決めずに必ず、住職に相談する。
- ④ ご質問・参加・お給仕するなどの、日程やお時間は住職にラインして下さい。

※あくまでも強制ではないので、参加できない場合は目を通していただけるだけで結構です。宜しくお願い致します。